

お耳の衰えは、**40歳代**から始まります



が聞こえにくい



と感じてきたら…

放置していると

認知症 やうつ状態 になる

リスクが高まると言われています。

早期発見と適切な対応で、進行を遅らせることができます。
あなたの耳の聞こえの状態をチェックしてみましょう！



耳の健康チェック

- 話し声がはっきりと聞き取れず、聞き間違えたり
聞き返したりしたことがある
- 相手の言ったことを推測で判断することがある
- 話し声が大きいと言われる
- 家族からテレビやラジオの音量が大きいと指摘される
- 集会や会議など数人での会話をうまく聞き取れない
- 車の接近に全く気がつかないことがある
- 電子レンジの音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
- 耳が詰まったような感覚が抜けない
- 「キーン」「ワーン」などの音が耳で鳴っている状態が1日以上続く

出典：厚生労働省 Web『「聞こえにくさ」感じていませんか？』より一部抜粋



1つでも当てはまる項目があれば、

耳鼻咽喉科 で 「聞こえ」の状態 を診てもらいましょう！

様々な影響・早期の対応は裏面へ

聞こえにくさによる影響



自信がなくなる

社会的に孤立し
うつ状態に陥る

車の音などが聞こえず
危険察知能力が低下する

認知症に影響を
もたらす可能性がある



家族や友人との
コミュニケーションが
うまくいかなくなる

放置しておくと、
さまざまな社会生活に支障をきたします！

聞こえにくさの早めの対応



聞こえにくさは、老化現象の一種で
誰にでも起こりうることです。

悪化させる原因を避けて、進行を遅らせたり、
予防することはできます！

耳にやさしい生活を 心がける

- 大音量でテレビを見たり、
 音楽を聴いたりしない
- 騒音など、大きな音が常時
 出ている場所を避ける

老化を遅らせるために 生活習慣を見直す

- 生活習慣病の管理・栄養バランスが
 とれた食事をとる
- 適度な運動をする
- 規則正しい睡眠をとる

参考：厚生労働省 Web『「聞こえにくさ」感じていませんか？』より

お問い合わせ先

西宮市保健所 健康増進課 フレイル対策チーム
TEL:0798-26-3157 FAX:0798-26-5315